

香川県みどりの基本計画に基づく施策の実施状況

施策	森林資源の活用と里山再生の推進 「1. 森林の整備」																				
実施状況	<p>①森林整備の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・造林事業等による森林整備を推進するとともに、間伐材の搬出促進等に努めている。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H28 実績</th> <th>H29 実績</th> <th>H30 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>森林整備</td> <td>865ha</td> <td>885ha</td> <td>888ha</td> </tr> <tr> <td>間伐材搬出</td> <td>1,476m³</td> <td>2,002m³</td> <td>2,541m³</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・多様なニーズに即した育種、種苗の試験研究及びその普及に取り組んでいる。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H30 までの実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地球温暖化対策・花粉症対策</td> <td>エリートツリーや少花粉のスギ・ヒノキ採種園を造成</td> </tr> <tr> <td>松くい虫被害対策</td> <td>抵抗性クロマツ採種園に第 2 世代抵抗性品種 7 系統 70 本を植栽</td> </tr> <tr> <td>コンテナ苗生産</td> <td>苗木生産者、森林組合職員を対象としたコンテナ苗利用技術研修を実施</td> </tr> </tbody> </table>	区分	H28 実績	H29 実績	H30 実績	森林整備	865ha	885ha	888ha	間伐材搬出	1,476m ³	2,002m ³	2,541m ³	区分	H30 までの実績	地球温暖化対策・花粉症対策	エリートツリーや少花粉のスギ・ヒノキ採種園を造成	松くい虫被害対策	抵抗性クロマツ採種園に第 2 世代抵抗性品種 7 系統 70 本を植栽	コンテナ苗生産	苗木生産者、森林組合職員を対象としたコンテナ苗利用技術研修を実施
	区分	H28 実績	H29 実績	H30 実績																	
	森林整備	865ha	885ha	888ha																	
	間伐材搬出	1,476m ³	2,002m ³	2,541m ³																	
区分	H30 までの実績																				
地球温暖化対策・花粉症対策	エリートツリーや少花粉のスギ・ヒノキ採種園を造成																				
松くい虫被害対策	抵抗性クロマツ採種園に第 2 世代抵抗性品種 7 系統 70 本を植栽																				
コンテナ苗生産	苗木生産者、森林組合職員を対象としたコンテナ苗利用技術研修を実施																				
<p>②路網整備等による効率的な作業システムの導入促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効率的な森林の整備や間伐材の搬出を推進するため、林道と森林作業道による路網整備の促進や高性能林業機械等の導入を支援している。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H28 実績</th> <th>H29 実績</th> <th>H30 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>森林管理道(累計)</td> <td>14.5km</td> <td>15.1km</td> <td>15.8km</td> </tr> <tr> <td>森林作業道</td> <td>22,885m</td> <td>8,643m</td> <td>11,185m</td> </tr> </tbody> </table>	区分	H28 実績	H29 実績	H30 実績	森林管理道(累計)	14.5km	15.1km	15.8km	森林作業道	22,885m	8,643m	11,185m									
区分	H28 実績	H29 実績	H30 実績																		
森林管理道(累計)	14.5km	15.1km	15.8km																		
森林作業道	22,885m	8,643m	11,185m																		
<p>③施業集約化の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林資源情報の収集・整理、森林経営計画策定の支援、森林総合監理士の育成に努めている。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H30 までの実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>森林資源情報</td> <td>森林管理システムを整備し、毎年度、情報を更新し、市町、森林組合へ提供</td> </tr> <tr> <td>森林経営計画策定</td> <td>認定面積 6,435ha</td> </tr> <tr> <td>森林総合監理士</td> <td>県内研修実施 7 回、国研修への派遣 15 回</td> </tr> </tbody> </table>	区分	H30 までの実績	森林資源情報	森林管理システムを整備し、毎年度、情報を更新し、市町、森林組合へ提供	森林経営計画策定	認定面積 6,435ha	森林総合監理士	県内研修実施 7 回、国研修への派遣 15 回													
区分	H30 までの実績																				
森林資源情報	森林管理システムを整備し、毎年度、情報を更新し、市町、森林組合へ提供																				
森林経営計画策定	認定面積 6,435ha																				
森林総合監理士	県内研修実施 7 回、国研修への派遣 15 回																				
現況・課題	<p>①国庫補助の対象にならない箇所、立地条件不利地での森林整備の促進が課題であり、多様な森林整備を推進する必要がある。</p> <p>②林内路網整備の促進、高性能林業機械の導入支援を継続するとともに、経済的に持続可能な作業システムを検討する必要がある。</p> <p>③森林経営計画認定面積は私有林面積の 8%にとどまっており、集約化の取組みを促進する必要がある。また、林地台帳制度、新たな森林経営管理制度の開始にあたり、市町への支援が必要である。</p>																				

施策	森林資源の活用と里山再生の推進 「2. 県産木材の利用促進」																																																																																		
実施状況	<p>①公共建築物等における県産木材利用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 県及び各市町が策定している「公共建築物等における県産木材の利用の促進に関する方針」に基づき、整備する施設において県産木材の利用を推進している。 <table border="1" data-bbox="395 479 1390 687"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">H28実績</th> <th colspan="2">H29実績</th> <th colspan="2">H30実績</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>施設数</th> <th>量 m3</th> <th>施設数</th> <th>量 m3</th> <th>施設数</th> <th>量 m3</th> <th>施設数</th> <th>量 m3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td>17</td> <td>44.62</td> <td>3</td> <td>9.39</td> <td>6</td> <td>9.86</td> <td>26</td> <td>63.87</td> </tr> <tr> <td>市町</td> <td>4</td> <td>39.92</td> <td>12</td> <td>89.41</td> <td>6</td> <td>314.83</td> <td>22</td> <td>444.16</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>21</td> <td>84.54</td> <td>15</td> <td>98.8</td> <td>12</td> <td>324.69</td> <td>48</td> <td>508.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>②民間住宅等における県産木材利用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 香川県産木材認証制度を運用し認知度を高めるとともに、民間住宅及び民間施設における県産認証木材の利用に助成し、利用促進に努めている。 <table border="1" data-bbox="434 878 1369 1046"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H29実績</th> <th>H30実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">民間住宅への助成</td> <td>件数</td> <td>27件</td> <td>47件</td> </tr> <tr> <td>木材使用量</td> <td>195m3</td> <td>308m3</td> </tr> <tr> <td>民間施設への助成</td> <td>件数</td> <td>—</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table> <p>③県産木材の利用拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種イベントにおける県産木材のPR活動を支援するとともに、「かがわの森アンテナショップ」等において県産木材製品のPR活動を行っている。また、CLTなど新技術の普及啓発も行っている。 <table border="1" data-bbox="416 1283 1369 1534"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">イベント参加者数</th> </tr> <tr> <th>H28実績</th> <th>H29実績</th> <th>H30実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ウッディフェスティバル</td> <td>10,000人</td> <td>10,000人</td> <td>9,000人</td> </tr> <tr> <td>かがわ家まつり出展</td> <td>—</td> <td>10,248</td> <td>11,338人</td> </tr> <tr> <td>かがわの森アンテナショップ</td> <td>1,116人</td> <td>861人</td> <td>1,002人</td> </tr> <tr> <td>CLTを用いた建築物の見学</td> <td>—</td> <td>32人</td> <td>64人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	H28実績		H29実績		H30実績		合計		施設数	量 m3	施設数	量 m3	施設数	量 m3	施設数	量 m3	県	17	44.62	3	9.39	6	9.86	26	63.87	市町	4	39.92	12	89.41	6	314.83	22	444.16	計	21	84.54	15	98.8	12	324.69	48	508.03	区分		H29実績	H30実績	民間住宅への助成	件数	27件	47件	木材使用量	195m3	308m3	民間施設への助成	件数	—	2件	区分	イベント参加者数			H28実績	H29実績	H30実績	ウッディフェスティバル	10,000人	10,000人	9,000人	かがわ家まつり出展	—	10,248	11,338人	かがわの森アンテナショップ	1,116人	861人	1,002人	CLTを用いた建築物の見学	—	32人	64人
区分	H28実績		H29実績		H30実績		合計																																																																												
	施設数	量 m3	施設数	量 m3	施設数	量 m3	施設数	量 m3																																																																											
県	17	44.62	3	9.39	6	9.86	26	63.87																																																																											
市町	4	39.92	12	89.41	6	314.83	22	444.16																																																																											
計	21	84.54	15	98.8	12	324.69	48	508.03																																																																											
区分		H29実績	H30実績																																																																																
民間住宅への助成	件数	27件	47件																																																																																
	木材使用量	195m3	308m3																																																																																
民間施設への助成	件数	—	2件																																																																																
区分	イベント参加者数																																																																																		
	H28実績	H29実績	H30実績																																																																																
ウッディフェスティバル	10,000人	10,000人	9,000人																																																																																
かがわ家まつり出展	—	10,248	11,338人																																																																																
かがわの森アンテナショップ	1,116人	861人	1,002人																																																																																
CLTを用いた建築物の見学	—	32人	64人																																																																																
現況・課題	<p>①公共建築物等における県産木材の利用については一定の理解は得られているが、予算の都合や発注のタイミング等により、県産木材が利用されない事例がある。</p> <p>②民間分野における県産木材の認知度は一定程度高まってきているが、需要をさらに拡大していくには、流通量の増加と安定供給を図る必要がある。</p> <p>③一般消費者のみならず工務店や事業者等も対象に含めた継続的な普及啓発活動の取り組みが重要である。</p>																																																																																		

施策	森林資源の活用と里山再生の推進 「3. 里山再生の推進」																																								
実施状況	<p>①里山整備の推進</p> <p>③放置竹林対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放置されて藪化した広葉樹林や竹林の整備に対して支援を行うとともに、広葉樹林の整備活動を実施する団体等に技術指導を、竹林整備に自主的に取り組む地域住民等に技術講習を行っている。 <table border="1" data-bbox="416 528 1390 725"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H28 実績</th> <th>H29 実績</th> <th>H30 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>広葉樹林整備</td> <td>—</td> <td>1.11ha</td> <td>1.64ha</td> </tr> <tr> <td>竹林整備</td> <td>12.40ha</td> <td>13.29ha</td> <td>13.96ha</td> </tr> <tr> <td>竹林整備技術出前講座</td> <td>3回</td> <td>5回</td> <td>3回</td> </tr> </tbody> </table> <p>②里山資源の利活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薪生産等に取り組んでいる地域において、活動を支援して里山資源活用の拠点づくりを推進するとともに、各種イベントで特用林産物の PR を行っている。また、森林整備で産出される広葉樹材及び竹材の搬出経費の補助を行い、搬出促進に努めている。 <p>竹林資源については、安定供給体制の整備と需要供給のマッチングを進めており、これまでに安定供給に向けた実証調査を行った。</p> <table border="1" data-bbox="416 1111 1390 1406"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H28 実績</th> <th>H29 実績</th> <th>H30 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>里山資源活用拠点づくり</td> <td>2団体</td> <td>2団体</td> <td>1町(調査)</td> </tr> <tr> <td>特用林産物 PR</td> <td>しいたけフェスタ</td> <td>パンフレット作成</td> <td>椎茸の収穫体験等</td> </tr> <tr> <td>広葉樹材搬出支援</td> <td>—</td> <td>71m3</td> <td>79m3</td> </tr> <tr> <td>竹材搬出支援</td> <td>—</td> <td>82t</td> <td>174t</td> </tr> <tr> <td>竹林資源 実証調査</td> <td colspan="3">H28 16箇所 (4.2ha)</td> </tr> </tbody> </table>	区分	H28 実績	H29 実績	H30 実績	広葉樹林整備	—	1.11ha	1.64ha	竹林整備	12.40ha	13.29ha	13.96ha	竹林整備技術出前講座	3回	5回	3回	区分	H28 実績	H29 実績	H30 実績	里山資源活用拠点づくり	2団体	2団体	1町(調査)	特用林産物 PR	しいたけフェスタ	パンフレット作成	椎茸の収穫体験等	広葉樹材搬出支援	—	71m3	79m3	竹材搬出支援	—	82t	174t	竹林資源 実証調査	H28 16箇所 (4.2ha)		
区分	H28 実績	H29 実績	H30 実績																																						
広葉樹林整備	—	1.11ha	1.64ha																																						
竹林整備	12.40ha	13.29ha	13.96ha																																						
竹林整備技術出前講座	3回	5回	3回																																						
区分	H28 実績	H29 実績	H30 実績																																						
里山資源活用拠点づくり	2団体	2団体	1町(調査)																																						
特用林産物 PR	しいたけフェスタ	パンフレット作成	椎茸の収穫体験等																																						
広葉樹材搬出支援	—	71m3	79m3																																						
竹材搬出支援	—	82t	174t																																						
竹林資源 実証調査	H28 16箇所 (4.2ha)																																								
現況・課題	<p>①里山の整備、資源活用が進みつつあるが、引き続き、里山整備面積の拡大や里山資源の搬出量の増加に取り組む必要がある。</p> <p>②里山資源活用の拠点が整備され、薪等の生産量も増加しつつある。薪、特用林産物のさらなる需要拡大を図るためには、継続的な PR を行い生産者と消費者をつなぐ流通ルートを確立するとともに、安定的な需要先の開拓が必要である。</p> <p>③竹林整備には多くの労務がかかるため、竹の伐採・搬出・運搬に要する経費の一部を補助するなど道路、農地、集落等の周辺の放置竹林の伐採・樹種転換等を支援する必要がある。</p>																																								

施策	森林資源の活用と里山再生の推進 「4. 森林・林業の担い手育成」																						
実施状況	<p>①林業後継者の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 林業研究グループや林業経営者等が所属する香川県林業普及協会が実施する研修会や普及啓発活動の支援を行っている。 <table border="1" data-bbox="416 432 1390 676"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H28 実績</th> <th>H29 実績</th> <th>H30 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研修会</td> <td>造材研修 先進地視察</td> <td>安全衛生講習 先進地視察</td> <td>獣害対策・ドローン活用 木材流通視察</td> </tr> <tr> <td>普及啓発活動</td> <td>4回 (パンフレット作成)</td> <td>4回 (普及だより作成)</td> <td>4回 (資源調査、イベント等)</td> </tr> </tbody> </table> <p>②担い手育成の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林整備の担い手の育成、確保を促進するため、森林組合等が行う林業従事者の労働安全衛生の充実、技術の向上、福利厚生への充実、経営基盤の強化等を支援している。 <table border="1" data-bbox="416 916 1390 1160"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H30 までの実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>労働安全確保</td> <td>技術修得、労働災害防止等への支援</td> </tr> <tr> <td>福利厚生対策</td> <td>保険・共済制度への加入、健康診断の受診に対する支援</td> </tr> <tr> <td>経営基盤強化</td> <td>高性能林業機械の導入、集約化等への支援</td> </tr> <tr> <td>林業労働力確保</td> <td>求職者への求人情報の提供、技術研修等に対する支援</td> </tr> </tbody> </table>	区分	H28 実績	H29 実績	H30 実績	研修会	造材研修 先進地視察	安全衛生講習 先進地視察	獣害対策・ドローン活用 木材流通視察	普及啓発活動	4回 (パンフレット作成)	4回 (普及だより作成)	4回 (資源調査、イベント等)	区分	H30 までの実績	労働安全確保	技術修得、労働災害防止等への支援	福利厚生対策	保険・共済制度への加入、健康診断の受診に対する支援	経営基盤強化	高性能林業機械の導入、集約化等への支援	林業労働力確保	求職者への求人情報の提供、技術研修等に対する支援
区分	H28 実績	H29 実績	H30 実績																				
研修会	造材研修 先進地視察	安全衛生講習 先進地視察	獣害対策・ドローン活用 木材流通視察																				
普及啓発活動	4回 (パンフレット作成)	4回 (普及だより作成)	4回 (資源調査、イベント等)																				
区分	H30 までの実績																						
労働安全確保	技術修得、労働災害防止等への支援																						
福利厚生対策	保険・共済制度への加入、健康診断の受診に対する支援																						
経営基盤強化	高性能林業機械の導入、集約化等への支援																						
林業労働力確保	求職者への求人情報の提供、技術研修等に対する支援																						
現況・課題	<p>①現在積極的に林業活動を行っている森林所有者等も高齢化が進んでいることから、後継者の育成が急務である。</p> <p>②森林整備の担い手である森林組合の作業班員数は、長期的には減少傾向にあることから、引き続き育成・確保に取り組む必要がある。</p> <p>※森林組合等の林業事業体は、地域の森林管理の主体として幅広い役割を担っていることから、森林経営管理法に基づく意欲と能力のある林業経営体の育成など、引き続き経営基盤の強化や技術の向上等を積極的に支援していく必要がある。</p>																						

施策	暮らしを支えるみどりの充実 「1.暮らしを守るみどりの保護・保全」(1)																																								
実施状況	<p>①山地災害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 山地災害危険地区において、荒廃地等の復旧整備を行っている。また、既存の治山施設の防災機能強化を図るため、施設の点検・診断、機能回復を行っている。 <table border="1" data-bbox="416 412 1390 479"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H28実績</th> <th>H29実績</th> <th>H30実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>治山事業</td> <td>10箇所</td> <td>11箇所</td> <td>10箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>②保安林の適切な管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林法に基づき、保安林の指定・解除・指定施業要件の変更を行うとともに、立木竹の伐採・土地の形質の変更等を制限し保安林制度の適切な運用に努めている。保安林台帳を整備し、保安林の位置の把握、無断伐採の監視も行っている。また、保安林内において、山地災害の未然防止・軽減を図るため、荒廃地等の復旧整備を実施している。 <table border="1" data-bbox="416 696 1390 763"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H28実績</th> <th>H29実績</th> <th>H30実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保安林機能回復</td> <td>5箇所</td> <td>3箇所</td> <td>3箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>③適正なみどりの保全</p> <ul style="list-style-type: none"> 林地開発許可制度について、開発事業者に趣旨を十分理解させ、許可後は、6箇月毎に提出される施行状況報告に基づき現地確認を行うとともに、随時、地上及び上空からの監視により、開発行為の迅速・正確な状況把握に努め、関係部局との連携のもと、適切な指導を行っている(H30末時点許可件数73件)。 「みどり豊かでうるおいのある県土づくり条例」に基づき、事前協議制度を適切に運用し、秩序ある開発とみどりの保全協定により開発跡地の確実な緑化を図っている。 <table border="1" data-bbox="416 1043 1390 1178"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H28実績</th> <th>H29実績</th> <th>H30実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事前協議終了</td> <td>52件</td> <td>68件</td> <td>46件</td> </tr> <tr> <td>保全協定締結</td> <td>40件</td> <td>57件</td> <td>27件</td> </tr> <tr> <td>巡視延日数</td> <td>598日</td> <td>576日</td> <td>600日</td> </tr> </tbody> </table> <p>④森林病虫害等防除対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 松くい虫防除事業については、森林公園等において実施するとともに、市町が行う松くい虫防除事業に支援を行っている。ナラ枯れについては、令和元年度に本県で初めて小豆島町で発生が確認されたことから、小豆島町等と連携し、駆除対策に取り組んでいる。 林野火災については、森林組合を通じて森林保険への加入促進を行うとともに、林野火災予防の普及啓発を行っている(全国山火事予防運動<3/1~3/7>山火事予防ポスターの掲出等)。また、みどりの巡視員による火気取扱の注意喚起等を行っている。 <table border="1" data-bbox="416 1491 1390 1559"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H28実績</th> <th>H29実績</th> <th>H30実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>松くい虫被害量</td> <td>12,138m³</td> <td>6,089m³</td> <td>5,538m³</td> </tr> </tbody> </table>	区分	H28実績	H29実績	H30実績	治山事業	10箇所	11箇所	10箇所	区分	H28実績	H29実績	H30実績	保安林機能回復	5箇所	3箇所	3箇所	区分	H28実績	H29実績	H30実績	事前協議終了	52件	68件	46件	保全協定締結	40件	57件	27件	巡視延日数	598日	576日	600日	区分	H28実績	H29実績	H30実績	松くい虫被害量	12,138m ³	6,089m ³	5,538m ³
区分	H28実績	H29実績	H30実績																																						
治山事業	10箇所	11箇所	10箇所																																						
区分	H28実績	H29実績	H30実績																																						
保安林機能回復	5箇所	3箇所	3箇所																																						
区分	H28実績	H29実績	H30実績																																						
事前協議終了	52件	68件	46件																																						
保全協定締結	40件	57件	27件																																						
巡視延日数	598日	576日	600日																																						
区分	H28実績	H29実績	H30実績																																						
松くい虫被害量	12,138m ³	6,089m ³	5,538m ³																																						
現況・課題	<p>①山地災害危険地区における治山施設の整備率は40%にとどまっているため、危険度の高い地区から計画的に治山施設を整備する必要がある。また、県内の治山施設の個別施設計画を作成し、計画に基づいて長寿命化対策(補修、機能強化)を実施する必要がある。</p> <p>②本県の私有林面積の24%(19,192ha)が保安林であり、今後も保安林制度の適正な運用に努める必要がある。昭和50年代から平成のはじめにかけて松くい虫被害跡地に治山事業等で植栽した人工林が間伐時期を迎えていることから、計画的に整備する必要がある。</p> <p>③森林の無秩序な開発を防止するため、引き続き林地開発制度、事前協議制度の適正な運用に努める必要がある。</p> <p>④松くい虫被害については減少傾向にあるが、依然として被害が発生していることから、今後も地域の重要なマツ林を保護する必要がある。ナラ枯れについては、市町等と連携し、早期発見に努めるとともに、被害木が発見された場合には、早期に被害木を駆除するなど被害拡大防止に取り組む必要がある。</p>																																								

施策	暮らしを支えるみどりの充実 「1.暮らしを守るみどりの保護・保全」(2)																																											
実施状況	<p>⑤有害鳥獣対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 野生鳥獣（シカ等）による森林被害が継続している地域において、森林整備と一体的に実施する防護柵等の設置に支援を行っている。 狩猟免許試験の受験会場や回数を増やすなど受験者の利便性を高める取組みを行っているほか、狩猟免許の取得を考えている若者や女性、免許取得後の初心者等を対象とした各種講習会を開催するなど、捕獲の担い手である狩猟者の確保・育成に努めている。 イノシシ、ニホンジカ、サル等の有害捕獲を推進するとともに、市街地に出没するイノシシ対策については、市街地周辺での県主体の捕獲事業を実施するほか、市町の市街地周辺での捕獲や侵入防止柵の設置等に対する支援を行うとともに、出没時における現場対応を行う市町や警察の担当者、猟友会会員を対象とした研修会を開催し、緊急時の連携と対応力の強化を図っている。 集落ぐるみで取り組む野生鳥獣を集落に寄せ付けない環境づくりの支援を行うとともに、集落ぐるみで取り組む優良事例の普及推進を行っている。 <table border="1" data-bbox="416 772 1390 1061"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H29 実績</th> <th>H30 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">野生鳥獣による農作物被害額</td> <td>132,869 千円</td> <td>104,733 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">捕獲実績</td> <td>イノシシ</td> <td>11,642 頭</td> <td>11,766 頭</td> </tr> <tr> <td>ニホンジカ(小豆島)</td> <td>1,468 頭</td> <td>1,709 頭</td> </tr> <tr> <td>ニホンジカ(本土)</td> <td>187 頭</td> <td>265 頭</td> </tr> <tr> <td>ニホンザル(特に加害性の高い群れ)</td> <td>残り 8 群</td> <td>残り 6 群</td> </tr> <tr> <td colspan="2">市街地におけるイノシシ出没件数</td> <td>216 件</td> <td>152 件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">狩猟免許取得者数実人員</td> <td>2,131 名</td> <td>2,094 名</td> </tr> </tbody> </table> <p>⑥農地の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業従事者や地域住民などが協働で行う農業用施設の保全管理活動や農村環境の質的向上、施設の長寿命化を図る活動等に支援を行っている。 農業振興地域制度や農地転用許可制度の適正な運用により、農地の保全に努めている。 生態系の保全に資する施設の整備を実施するとともに、農業水利施設の整備と一体的に行う生態系保全施設の整備等に支援を行っている。 <table border="1" data-bbox="416 1330 1390 1473"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H30 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>多面的機能支払事業</td> <td>8 市 7 町 395 組織、面積 13,395ha</td> </tr> <tr> <td>中山間地域等直接支払事業</td> <td>6 市 6 町 414 協定、面積 2,620ha</td> </tr> <tr> <td>農地転用許可</td> <td>2,018 件 184.9ha</td> </tr> </tbody> </table> <p>⑦藻場の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> 藻場の現状把握と保護・造成に努め、多様な生物が集まる良好な生育環境の整備を推進している。 <table border="1" data-bbox="416 1603 1240 1677"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H29 実績</th> <th>H30 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>藻場の整備</td> <td>0.95ha(三豊・詫間)</td> <td>1.29ha(多度津・佐柳)</td> </tr> </tbody> </table>	区分		H29 実績	H30 実績	野生鳥獣による農作物被害額		132,869 千円	104,733 千円	捕獲実績	イノシシ	11,642 頭	11,766 頭	ニホンジカ(小豆島)	1,468 頭	1,709 頭	ニホンジカ(本土)	187 頭	265 頭	ニホンザル(特に加害性の高い群れ)	残り 8 群	残り 6 群	市街地におけるイノシシ出没件数		216 件	152 件	狩猟免許取得者数実人員		2,131 名	2,094 名	区分	H30 実績	多面的機能支払事業	8 市 7 町 395 組織、面積 13,395ha	中山間地域等直接支払事業	6 市 6 町 414 協定、面積 2,620ha	農地転用許可	2,018 件 184.9ha	区分	H29 実績	H30 実績	藻場の整備	0.95ha(三豊・詫間)	1.29ha(多度津・佐柳)
区分		H29 実績	H30 実績																																									
野生鳥獣による農作物被害額		132,869 千円	104,733 千円																																									
捕獲実績	イノシシ	11,642 頭	11,766 頭																																									
	ニホンジカ(小豆島)	1,468 頭	1,709 頭																																									
	ニホンジカ(本土)	187 頭	265 頭																																									
	ニホンザル(特に加害性の高い群れ)	残り 8 群	残り 6 群																																									
市街地におけるイノシシ出没件数		216 件	152 件																																									
狩猟免許取得者数実人員		2,131 名	2,094 名																																									
区分	H30 実績																																											
多面的機能支払事業	8 市 7 町 395 組織、面積 13,395ha																																											
中山間地域等直接支払事業	6 市 6 町 414 協定、面積 2,620ha																																											
農地転用許可	2,018 件 184.9ha																																											
区分	H29 実績	H30 実績																																										
藻場の整備	0.95ha(三豊・詫間)	1.29ha(多度津・佐柳)																																										
現況・課題	<p>⑤野生鳥獣による農作物被害について、被害金額は減少しているが、依然として高い水準にあり、イノシシによる人身被害も発生していることから、深刻な状況である。また、本土部においては、ニホンジカの生息範囲が拡大しており（徳島県境を中心に本土部での農業被害やシカの目撃及び捕獲が増加している）、今後さらに拡大することが懸念されることから、対策の強化が必要である。</p> <p>⑥中山間地域における過疎化の進行等に伴う地域活力の低下や管理が不十分な農地の増大が進んでおり、農業生産基盤施設等の計画的整備、農地の集積、人材確保の取組み等を進めていく必要がある。</p> <p>⑦藻場の造成は水深 5～8m の浅海域かつ漁業操業に支障のない場所で実施しているため、造成適地が限定されている中での効果的な造成が必要である。</p>																																											

施策	暮らしを支えるみどりの充実 「2. すぐれた自然の保護・保全」(1)																										
実施状況	<p>①自然公園等の保護・利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大滝大川県立自然公園について、香川県立自然公園条例で区域（特別地域、普通地域）を指定して行為を制限することで、すぐれた自然環境の保全を図っている。 ・国立公園の利用施設の国際化対応や老朽化対策を行っている。 ・県民いこいの森野営場、大川山野営場において、指定管理者による自主事業を行っている。 ・国立公園の魅力を紹介するウォーク行事を毎年実施しているが、平成30年度からは「かがわ里山・里海ウォーク」として実施回数を年2回とし、新たに里山や里海、環境教育等を追加して、より広く自然に親しむことができる取り組みを行っている。また、毎年3月に「屋島ウォーク」を開催している。 <table border="1" data-bbox="416 815 1386 1102"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H28 実績</th> <th>H29 実績</th> <th>H30 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大滝大川県立自然公園 許可・届出・協議件数</td> <td>4 件</td> <td>1 件</td> <td>1 件</td> </tr> <tr> <td>国立公園利用施設 国際化対応・老朽化対策</td> <td>3 箇所</td> <td>1 箇所</td> <td>2 箇所</td> </tr> <tr> <td>野営場自主事業参加者数</td> <td>380 人</td> <td>252 人</td> <td>401 人</td> </tr> <tr> <td>ウォーク行事</td> <td>大麻山</td> <td>三豊市・観音寺市</td> <td>東かがわ市・寒霞溪</td> </tr> </tbody> </table> <p>②すぐれた風景や自然環境、良好な生活環境の保護・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貴重な自然環境を対象として香川県自然環境保全地域を4箇所指定し、また、地域の良好な生活環境の確保に資するものを香川県緑地環境保全地域として5箇所指定し、適切な保護・保全に努めている。 ・開発事業による環境への影響を回避・低減するため、一定規模以上の開発事業に対する環境影響評価制度の適正な運用を図っている。 <table border="1" data-bbox="416 1438 1386 1563"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H30 末時点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>香川県自然環境保全地域</td> <td>弥谷山、藤尾山、水主、女体山</td> </tr> <tr> <td>香川県緑地環境保全地域</td> <td>七宝山、大高見峰、小松尾山、大水上、間川</td> </tr> </tbody> </table>	区分	H28 実績	H29 実績	H30 実績	大滝大川県立自然公園 許可・届出・協議件数	4 件	1 件	1 件	国立公園利用施設 国際化対応・老朽化対策	3 箇所	1 箇所	2 箇所	野営場自主事業参加者数	380 人	252 人	401 人	ウォーク行事	大麻山	三豊市・観音寺市	東かがわ市・寒霞溪	区分	H30 末時点	香川県自然環境保全地域	弥谷山、藤尾山、水主、女体山	香川県緑地環境保全地域	七宝山、大高見峰、小松尾山、大水上、間川
区分	H28 実績	H29 実績	H30 実績																								
大滝大川県立自然公園 許可・届出・協議件数	4 件	1 件	1 件																								
国立公園利用施設 国際化対応・老朽化対策	3 箇所	1 箇所	2 箇所																								
野営場自主事業参加者数	380 人	252 人	401 人																								
ウォーク行事	大麻山	三豊市・観音寺市	東かがわ市・寒霞溪																								
区分	H30 末時点																										
香川県自然環境保全地域	弥谷山、藤尾山、水主、女体山																										
香川県緑地環境保全地域	七宝山、大高見峰、小松尾山、大水上、間川																										
現況・課題	<p>①国立公園利用施設の国際化対応・老朽化対策について、半数程度の施設で再整備ができていないため、緊急性の高いものから計画的に実施していく必要がある。また、四国のみちについても、国立公園と同様にイベント等により利用促進を図る必要がある。</p> <p>②貴重な自然環境である香川県自然環境保全地域、香川県緑地環境保全地域については、引き続き保護・保全に努める必要がある。</p>																										

施策	暮らしを支えるみどりの充実 「2. すぐれた自然の保護・保全」(2)						
実施状況	<p>③天然記念物等の保護・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名勝、天然記念物の定期的な巡視を行い適切な保護・保全に努めている。 ・みどりの巡視員による自然記念物の現状把握を行い、自然記念物の適切な保護・保全に努めている。 <table border="1" data-bbox="416 479 1390 604"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H30 末時点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県指定文化財数</td> <td>名勝 7 件、天然記念物（樹木等） 33 件</td> </tr> <tr> <td>香川県自然記念物</td> <td>55 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>④古木・巨樹の保護・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然災害等で弱った保存木について、必要に応じて調査や、治療方法等の助言を行い、民間等の樹勢回復治療に係る助成金制度を紹介することにより、適切に保全されるよう働きかけている（H30 末時点 指定 118 本）。 <p>⑤自然の状態が残された海浜等の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・砂浜、岩礁などが自然の状態が維持されている自然海浜を香川県自然海浜保全地区として指定し、適切な保護・保全に努めている（H30 末時点 23 地区）。 <p>※生物多様性の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「まちかど生き物標本展」や「フィールド講座」等を開催して生物多様性保全の普及啓発を図るとともに、貴重な動植物を調査できる人材等の育成に努めている。 	区分	H30 末時点	国・県指定文化財数	名勝 7 件、天然記念物（樹木等） 33 件	香川県自然記念物	55 件
区分	H30 末時点						
国・県指定文化財数	名勝 7 件、天然記念物（樹木等） 33 件						
香川県自然記念物	55 件						
現況・課題	<p>③天然記念物等には経年劣化や、風水害・害虫等による大規模な損傷等もあり、定期的な現況把握に努め、適切な保護が必要である。</p> <p>④郷土景観の重要な要素、あるいは地域のシンボルとして親しまれている保存木については、引き続き適切に保全されるよう働きかける必要がある。</p> <p>⑤砂浜、岩礁などが自然の状態が維持されている香川県自然海浜保全地区については、引き続き保護・保全する必要がある。</p> <p>※生物多様性保全のため、普及啓発・人材育成の取組みを継続するとともに、外来種対策や希少野生生物の保護等を行う必要がある。</p>						

施策	暮らしを支えるみどりの充実 「3. 身近なみどりの整備・管理」								
実施状況	<p>①公共施設の緑化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県有施設の緑化を推進するとともに、屋上緑化の普及モデルとして県庁舎屋上庭園を管理している。 <p>②民間施設等の緑化の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市部の民間施設等における芝生化等の緑化を推進している。 ・園芸総合センターで園芸相談（年間 300 件程度）に対応するとともに、展示や県ホームページ等で四季の花について情報提供を行っている。 <table border="1" data-bbox="416 600 1390 683"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H28 実績</th> <th>H29 実績</th> <th>H30 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>街なか緑化推進事業 実施箇所数</td> <td>4 箇所</td> <td>4 箇所</td> <td>5 箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>③道路・港湾の緑化の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主にバイパス道路の整備に合わせて、植栽による道路修景を実施している。また、ボランティアによる道路の美化清掃、緑化活動に対し、清掃道具や緑化資材の支給等を行っている（香川さわやかロード）。 ・住民の憩いの場や震災時の復旧拠点として機能するなど安全で安心できる港湾緑地の整備を行っている。 <p>④都市公園等の整備・管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・快適な生活環境の創造のため、都市公園や緑地の整備を図るとともに、既存の都市公園の適切な維持管理に努めている。住区基幹公園の一人当たり面積は 2.23 平方メートル/人（平成 29 年度末）であり対全国平均比率は 81%に向上した。 <p>⑤森林公園の整備・管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公測森林公園、満濃池森林公園及びドングリランドの適切な維持管理と利用促進に努めている。 	区分	H28 実績	H29 実績	H30 実績	街なか緑化推進事業 実施箇所数	4 箇所	4 箇所	5 箇所
区分	H28 実績	H29 実績	H30 実績						
街なか緑化推進事業 実施箇所数	4 箇所	4 箇所	5 箇所						
現況・課題	<p>①香川県緑化技術マニュアルの認知度が低下しつつあり、当該マニュアルとあわせて緑化の参考事例の紹介、周知を行う必要がある。</p> <p>②民間施設等の芝生化については、施工後の維持管理に費用を要することから、灌水施設など必要な施設の整備とあわせて実施する必要がある。花と緑の快適な生活環境づくりへの関心が高まってきているため、今後も事例展示を行うとともに、休日を含めて施設を開放し園芸相談等を行う必要がある。</p> <p>③「香川さわやかロード」については地域住民が草刈・緑化等の活動に参加しやすい制度に見直したところであるが、制度見直しを団体数の増加につなげる必要がある。港湾緑地については、快適なウォーターフロントの形成や防災拠点としての機能が求められていることから、引き続き、住民が憩いの場として利用でき、震災時において復旧拠点となる港湾緑地を整備する必要がある。</p> <p>④安全で安心して利用できるよう、既存の都市公園の計画的な修繕等を行い、適切に維持管理する必要がある。</p> <p>⑤森林公園については、県民が安全に、安心して利用できるよう、老朽化した施設の修繕や改修及び効果的・効率的な管理運営によるサービスの向上が必要である。</p>								

施策	県民総参加のみどりづくり 「1. 県民参加の森づくりの推進」																																																						
実施状況	<p>①全国育樹祭の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県民の森づくりへの機運を高め、県民参加の森づくりの一層の推進を図るため、平成 29 年度に全国育樹祭を開催した。 <table border="1" data-bbox="435 432 1386 640"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内容</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>式典行事</td> <td>育樹行事・各種表彰</td> <td>5,000 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">併催行事</td> <td>育林交流集会</td> <td>360 人</td> </tr> <tr> <td>全国緑の少年団活動発表大会</td> <td>400 人</td> </tr> <tr> <td>記念行事</td> <td>森林・林業・環境機械展示実演会</td> <td>14,300 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>②全国育樹祭を契機とした森づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国育樹祭を契機として、緑の少年団活動を支援するとともに、植樹・育樹行事等を開催し、幅広く県民が参加するみどりづくりを推進している。 <table border="1" data-bbox="435 831 1372 956"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H28 実績</th> <th>H29 実績</th> <th>H30 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緑の少年団（新規）</td> <td>4 団体</td> <td>1 団体</td> <td>0 団体</td> </tr> <tr> <td>植樹・育樹行事等</td> <td>県植樹祭</td> <td>—</td> <td>森とみどりの祭典</td> </tr> </tbody> </table> <p>③県民参加の森づくり活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業、森林ボランティア団体等との協働により、様々な森づくり活動の機会を提供するとともに、必要な支援、情報発信を行っている。 <table border="1" data-bbox="435 1146 1372 1556"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H28 実績</th> <th>H29 実績</th> <th>H30 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県植樹祭</td> <td>開催</td> <td>—</td> <td>森とみどりの祭典</td> </tr> <tr> <td>里山オーナー制度</td> <td colspan="3">H30 末時点 78 区画 7.8ha 整備</td> </tr> <tr> <td>フォレストマッチング</td> <td colspan="3">H30 末時点 13 企業が実施中</td> </tr> <tr> <td>CO2 吸収量認証</td> <td>8 件</td> <td>6 件</td> <td>8 件</td> </tr> <tr> <td>どんぐり銀行 (新規預金者数)</td> <td>1,033 人</td> <td>1,259 人</td> <td>1,142 人</td> </tr> <tr> <td>木育活動</td> <td>・木製玩具の配布 ・木工ワークショップ ・ヒノキ板お絵描き展</td> <td>・木工ワークショップ ・ヒノキ板お絵描き展</td> <td>・モクモクおもちゃ広場 ・親子バスツアー</td> </tr> </tbody> </table>	区分	内容	実績	式典行事	育樹行事・各種表彰	5,000 人	併催行事	育林交流集会	360 人	全国緑の少年団活動発表大会	400 人	記念行事	森林・林業・環境機械展示実演会	14,300 人	区分	H28 実績	H29 実績	H30 実績	緑の少年団（新規）	4 団体	1 団体	0 団体	植樹・育樹行事等	県植樹祭	—	森とみどりの祭典	区分	H28 実績	H29 実績	H30 実績	県植樹祭	開催	—	森とみどりの祭典	里山オーナー制度	H30 末時点 78 区画 7.8ha 整備			フォレストマッチング	H30 末時点 13 企業が実施中			CO2 吸収量認証	8 件	6 件	8 件	どんぐり銀行 (新規預金者数)	1,033 人	1,259 人	1,142 人	木育活動	・木製玩具の配布 ・木工ワークショップ ・ヒノキ板お絵描き展	・木工ワークショップ ・ヒノキ板お絵描き展	・モクモクおもちゃ広場 ・親子バスツアー
区分	内容	実績																																																					
式典行事	育樹行事・各種表彰	5,000 人																																																					
併催行事	育林交流集会	360 人																																																					
	全国緑の少年団活動発表大会	400 人																																																					
記念行事	森林・林業・環境機械展示実演会	14,300 人																																																					
区分	H28 実績	H29 実績	H30 実績																																																				
緑の少年団（新規）	4 団体	1 団体	0 団体																																																				
植樹・育樹行事等	県植樹祭	—	森とみどりの祭典																																																				
区分	H28 実績	H29 実績	H30 実績																																																				
県植樹祭	開催	—	森とみどりの祭典																																																				
里山オーナー制度	H30 末時点 78 区画 7.8ha 整備																																																						
フォレストマッチング	H30 末時点 13 企業が実施中																																																						
CO2 吸収量認証	8 件	6 件	8 件																																																				
どんぐり銀行 (新規預金者数)	1,033 人	1,259 人	1,142 人																																																				
木育活動	・木製玩具の配布 ・木工ワークショップ ・ヒノキ板お絵描き展	・木工ワークショップ ・ヒノキ板お絵描き展	・モクモクおもちゃ広場 ・親子バスツアー																																																				
現況・課題	<p>②全国育樹祭開催後も引き続き、緑の少年団の活動に対する助成を継続するとともに、森林ボランティア団体等と連携し、みどりづくり活動の活性化を図る必要がある。</p> <p>③森林ボランティア団体等の後継者等の育成、人材の確保が必要である。 森林整備と合わせて、暮らしの中で木材を利用する意義を理解してもらう必要がある。</p>																																																						

施策	県民総参加のみどりづくり 「2. みどりを活かした地域づくりの推進」																													
実施状況	<p>①みどりを守り・育てる人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林とふれあう活動や森づくり体験の機会を提供するとともに、情報発信やみどりを守り・育てる人材の育成（みどりの学校）を行っている。 <table border="1" data-bbox="435 405 1369 551"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">H29 実績</th> <th colspan="2">H30 実績</th> </tr> <tr> <th>講座数</th> <th>参加者</th> <th>講座数</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>みどりの学校</td> <td>87</td> <td>2,103 人</td> <td>72</td> <td>1,263 人</td> </tr> <tr> <td>ボランティア団体自主講座</td> <td>55</td> <td>1,510 人</td> <td>64</td> <td>2,708 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>②里山の活用・保全活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・里山整備を行うボランティア団体等に支援を行うとともに、森林を保健休養の場として利用するため、当該団体等と連携し、各種行事を開催している。 <p>③農山村地域の交流促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーン・ツーリズムを推進し、都市住民との交流を促進している。 <table border="1" data-bbox="435 797 1369 1081"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>体験モデル</td> <td>グリーン・ツーリズム体験モデル企画を年 2 回実施</td> </tr> <tr> <td>情報発信</td> <td>県内外の各種イベントに出展して情報発信（H30 県内 3 回・県外 2 回フェアを開催）</td> </tr> <tr> <td>交流施設整備等</td> <td>市町や農業者の組織する団体等が行う収穫祭や農業体験活動、交流施設の整備等に支援（H30 5 団体に支援）</td> </tr> <tr> <td>実践者の発掘</td> <td>グリーン・ツーリズム実践者の発掘やスキルアップ、農泊の推進のため、セミナーやワークショップを開催</td> </tr> </tbody> </table> <p>④川辺づくり活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政や地域住民等が一体となって水環境を保全、創出するための活動に取り組んでいる。 ・地域住民等の団体が自主的に行う河川の清掃等の美化活動・愛護活動に対して、清掃用具の支給等の支援を行っている。 <p>⑤海岸づくり活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各海岸管理者（県、市町等）が海岸漂着ごみの回収・処理を行っているほか、11 か所の最重点区域での計画的な回収・処理や、ごみの発生を抑制するための普及啓発を行っている。 ・地域住民等の団体が自主的に行う海岸の清掃等の美化活動・愛護活動に対して、清掃用具の支給等の支援を行っている。 	区分	H29 実績		H30 実績		講座数	参加者	講座数	参加者	みどりの学校	87	2,103 人	72	1,263 人	ボランティア団体自主講座	55	1,510 人	64	2,708 人	区分	内容	体験モデル	グリーン・ツーリズム体験モデル企画を年 2 回実施	情報発信	県内外の各種イベントに出展して情報発信（H30 県内 3 回・県外 2 回フェアを開催）	交流施設整備等	市町や農業者の組織する団体等が行う収穫祭や農業体験活動、交流施設の整備等に支援（H30 5 団体に支援）	実践者の発掘	グリーン・ツーリズム実践者の発掘やスキルアップ、農泊の推進のため、セミナーやワークショップを開催
区分	H29 実績		H30 実績																											
	講座数	参加者	講座数	参加者																										
みどりの学校	87	2,103 人	72	1,263 人																										
ボランティア団体自主講座	55	1,510 人	64	2,708 人																										
区分	内容																													
体験モデル	グリーン・ツーリズム体験モデル企画を年 2 回実施																													
情報発信	県内外の各種イベントに出展して情報発信（H30 県内 3 回・県外 2 回フェアを開催）																													
交流施設整備等	市町や農業者の組織する団体等が行う収穫祭や農業体験活動、交流施設の整備等に支援（H30 5 団体に支援）																													
実践者の発掘	グリーン・ツーリズム実践者の発掘やスキルアップ、農泊の推進のため、セミナーやワークショップを開催																													
現況・課題	<p>①みどりの学校の実施講座、森林ボランティア活動等の情報発信を充実させ、ボランティア団体等の後継者を確保する必要がある。</p> <p>②里山の整備に関する支援制度の情報を発信して、地域づくりにつながる支援を行う必要がある。</p> <p>③香川県への旅行者を農山村地域に呼び込むため、滞在型の農泊の推進を図る必要がある。また、グリーン・ツーリズム実践者の中には、高齢化を理由として廃業する施設もあり、新たに実践者を発掘する必要がある。</p> <p>④里海づくりに取り組む地域の拡大や活動の活性化を図るとともに、行政と県民のパートナーシップを強化する必要がある。</p> <p>⑤近年は、特にプラスチックごみの対応が課題となっており、海ごみ対策を継続して実施する必要がある。</p>																													